


第2回 東海国立大学機構 技術発表会 オンライン開催 参加要項【名古屋大学会場版】

名古屋大学技術発表会 研修 WG
実務委員会 集会・研修企画係

1. 参加者の事前準備

- (1) 全ての発表はオンライン形式とし、Microsoft Teams（開催の挨拶、特別講演、口頭発表）と oVice（ポスター発表）で実施します。
※事前に Teams アプリを PC 等へダウンロードして下さい。
※ポスター発表時は oVice が Teams と干渉する場合があります。Teams を終了して下さい。
- (2) 発表会へ参加する際、必ず『**機構アカウント**』で Teams アプリ版からログインして下さい。
※**機構アカウントの例** : **hj.***.1234@f.thers.ac.jp**
※ Teams の利用時、ブラウザによるログインは避けて下さい。
- (3) 名古屋大学、岐阜大学の技術職員は、登録されたアカウントで Teams にログインし、発表会へ参加して下さい。
※岐阜大学の技術職員で機構アカウントの設定が間に合わない方は特例として URL からのログインを認めます。
- (4) 参加対象者に対して接続テストを実施予定です。
日時：令和5年2月27日9:00～12:00、28日13:30～16:00（2日間）
※接続テストのみのため応答はしません。接続できなかった方は下記までご連絡ください。
wg-kaijou@tech.nagoya-u.ac.jp
- (5) Teams の  (設定) から 【デバイス】を選んで【テスト通話】を実施すると、マイクとスピーカーに関する自己診断ができます。この自己診断の実施を推奨します。

2. 聴講者の方へ




- (1) 発表会 当日の出席は、Teams 会議室への入退室ログ機能で確認します。
- (2) 講演中、Teams による録画は実施しません。
受信画像や発表資料の保存(キャプチャを含む)、録音や配布は固くお断りします。
- (3) 発言を希望される方は Teams の【挙手】機能を使用し、座長に指名されたら『所属と名前』を述べた後、発言して下さい。
- (4) 座長から許可された発言を除き、マイクは【ミュート】にして下さい。
- (5) カメラ機能は、原則、【OFF】として下さい。
但し、座長から許可された発言をする際は、【ON】にすることも可とします。
- (6) 今回は、チャット機能を使用しません。
- (7) 発表会当日、Teams の不具合等があれば【052-788-6167（内線 6167）】に問い合わせして下さい。

3. 口頭発表者の方へ

- (1) 口頭発表者は **3月2日(木)まで**に、座長へ発表用 PPT を提出して下さい。
- (2) 研修会当日、発表時間の **20 分前まで**に、Teams 会議室へ入室して下さい。
- (3) 発表時間は 15 分(予鈴 2 分前)、質疑応答は 5 分です。
発表者の持ち時間は、交代時間を含め一人当たり 20 分です。
- (4) 発表用 PPT の準備が整ったら、その旨を座長へ音声で申告し、座長の許可を得てから Teams 会議室で PPT を【共有】して下さい。

4. ポスター発表者の方へ

【oVice ヴァーチャル会場について】

- (1) Web ブラウザから接続するサービス oVice を利用し、ヴァーチャル会場でポスター発表を行います。Web ブラウザとして **Google Chrome、Microsoft Edge** を推奨します。
- (2) oVice が Teams と干渉する場合があります。**Teams を終了してください。**
(方法：タスクバーで teams アプリアイコンを右クリック→×終了)
- (3) **会場 URL (別途お知らせいたします)** をクリックし入室してください。「表示名」には「**【演者】氏名(所属)**」と入力して入室してください(例、**【演者】技術太郎(装置)**)。
- (4) 入力した名前の書かれたアイコンがあなたのアバターです。キーボードの矢印キー操作、行先をダブルクリック、アバターをマウスドラッグすることでヴァーチャル会場内を移動することができます。
- (5) アイコンが接近した相手とはマイクアイコンを ON にすることで会話が可能です。アイコンが黒い円の中にいる人に声が届きます。また、資料アイコンに接近するとポスターを閲覧できます。離れると閲覧終了します。
- (6) 資料アイコンをクリックしアバターと実線で結ばれると、黒い円内にいる全員に声が届きます。発表時にご利用ください。同じ 資料アイコンにつながっている者同士で相互に会話が可能になります。離れる、もしくは「Leave」ボタンで線を切ることができます。

【事前にするこ】

- (7) ポスター発表者は **3月2日(木)まで**に、所属する技術支援室室長へポスターファイルを PDF 形式で提出して下さい。研修 WG がポスターファイルにセキュリティ処置を施したうえ oVice 内ポスター会場で閲覧可能な状態にします。
- (8) **3月3日～3月6日**に本番と同じ oVice 会場でリハーサルを行うことができます。希望する方は希望日時を研修 WG 会場係 (wg-kaijou■tech.nagoya-u.ac.jp、■→@) にお知らせください。会場係員が会場に待機、サポートいたしますので、疑問の解消や機器や操作のテスト、発表の練習にご活用ください。

【発表会当日の流れ】



- (9) 研修会当日、発表時間の **20 分前まで**に oVice 内ヴァーチャル会場へ入室してください。ネット接続等の不具合対応を勘案しての時間設定とさせて頂きました。ご協力願います。もし、何某かの不具合が生じた場合、【052-788-6167 (内線 6167)】へ連絡願います。

(10) 発表は2部制で、

P1～P3の方は15:00～15:45（発表開始2回、15:00-、15:20-）

P4～P6の方は15:45～16:30（発表開始2回、15:45-、16:05-）

がコアタイムです。

コアタイムには発表者はご自身のポスター付近にアバターを移動させ、ポスターをシングルクリックしアバターと実線で接続した状態で待機してください。接続することで同じ黒い円にいる全員に声を届けられます。時間になりましたらポスター発表を行い、聴講者との質疑応答により交流を深めて下さい。

5. ポスター聴講者の方へ

(1) Webブラウザから接続するサービス oVice を利用し、ヴァーチャル会場でポスター発表を行います。Webブラウザとして **Google Chrome、Microsoft Edge** を推奨します。

(2) oVice が teams と干渉する場合があります。**Teams を終了してください。**


（方法：タスクバーで Teams アプリアイコンを右クリック → ×終了）



(3) **会場 URL（別途お知らせいたします）** をクリックし入場してください。「表示名」には「**氏名（所属）**」と入力して入室してください。

（例、全学技子（環境））

3月2日～3月7日には上記会場に自由に接続できます。oVice の練習にご利用ください。

(4) 入力した名前の書かれたアイコンがあなたのアバターです。キーボードの矢印キー操作、行先をダブルクリック、アバターをマウスドラッグすることでヴァーチャル会場内を移動することができます。

(5) アイコンが接近した相手とはマイクアイコンを ON にすることで会話が可能です。アイコンが黒い円の中にいる人に声が届きます。また、（資料アイコン）に接近するとポスターを閲覧できます。離れると閲覧終了します。

(6) 資料アイコンをクリックしアバターと実線で結ばれると、黒い円内にいる全員に声が届きます。発表時にご利用ください。同じ 資料アイコンにつながっている者同士で相互に会話が可能になります。離れる、もしくは「Leave」ボタンで線を切ることができます。

(7) ヴァーチャル会場内にも操作法の案内看板のほか、研修 WG 委員がヘルプ係として控えています。お困りの際はお声がけください。

(8) 発表の録画、コピー、撮影などを禁止します。

(9) 議論、意見交換を全力でお楽しみください。

以上